

# 宮城県感染症発生動向調査情報

平成29年1月19日発行

— 2017.1.9～2017.1.15—第2週—

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第51週	第52週	第1週	第2週
水痘	3 0.60	10 1.00			2 0.67	1 0.20		12 0.44	28 0.47	101	○	○	○	○
流行性耳下腺炎		4 0.40		1 0.50		2 0.40		2 0.07	9 0.15	23				
百日咳	1 0.2								1 0.02	1				
感染性胃腸炎	32 6.40	39 3.90	36 7.20	17 8.50	18 6.00	9 1.80	8 4.00	115 4.26	274 4.64	558	◎	◎	◎	◎
手足口病								4 0.15	4 0.07	6				
伝染性紅斑	1 0.2							2 0.07	3 0.05	6				
突発性発しん	1 0.20	3 0.30	4 0.80		3 1.00	2 0.40		14 0.52	27 0.46	40	○	レ		○
ヘルパンギーナ			2 0.40						2 0.03	3				
インフルエンザ	149 18.63	129 8.60	154 19.25	12 4.00	108 21.60	84 10.50	34 8.50	520 11.82	1190 12.53	1,884	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		3 0.30				1 0.20		8 0.30	12 0.20	22				
流行性角結膜炎	1 1.00		1 1.00					2 0.33	4 0.33	7				
急性出血性結膜炎									0 0.00					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	25 5.00	18 1.80	1 0.20	1 0.50	2 0.67	20 4.00	4 2.00	29 1.07	100 1.69	179	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00					
無菌性髄膜炎									0 0.00					
マイコプラズマ肺炎	1 1.00			1 1.00		2 2.00		5 1.00	9 0.75	17				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00					
RSウイルス感染症	1 0.20	2 0.20			1 0.33	2 0.40		4 0.15	10 0.17	21				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								0 0.00	0 0.00	1				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	20	7						21		◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意 ○: 発生または流行について、今後の情報に留意 レ: 発生が少なくなっている傾向			
	川崎病	1							1					
	不明発疹症													

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 22例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

塩釜管内 女性1名  
仙台管内 男性1名、女性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: アメーバ赤痢

石巻管内 男性1名  
仙台管内 男性1名(第1週)  
後天性免疫不全症候群  
石巻管内 男性1名  
侵袭性肺炎球菌感染症  
石巻管内 男性1名  
仙台管内 男性1名(第1週)  
梅毒  
仙台管内 女性1名

### 【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、大崎管内で注意報継続中  
登米、石巻、仙台管内で注意報値を超えた

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第50週採取分 ノロウイルスGⅡ群 5件  
第51週採取分 ノロウイルスGⅡ群 3件

インフルエンザ患者より

塩釜管内 第52週採取分 インフルエンザウイルスAH3型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第51週採取分 (12.19～12.25)	第52週採取分 (12.26～1.1)	第1週採取分 (1.2～1.8)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	1件	0件	1件
インフルエンザウイルスA(H3)	1件	0件	1件
RSウイルス	1件	0件	0件
ヒトメタニューモウイルス	0件	0件	1件
パラインフルエンザウイルス2型	0件	1件	0件

## 4. 今週のコメント

### 【インフルエンザ】

仙南と大崎管内で注意報が継続中です。  
また、登米、石巻、仙台管内でも注意報値を超え、県内全体での患者報告数も先週と比較してほぼ倍となりました。  
今後さらに患者が増加し、感染する機会も増えることが予想されますので、注意が必要です。  
マメなうがいや手洗いの励行、加湿器の使用など、予防対策を心がけましょう。  
また、急な発熱、悪寒など感染が疑われる場合は、早期に医療機関を受診するとともに、マスクの着用や咳エチケットを行い、二次感染防止に努めましょう。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

